



広
報

みしま

6

Jun.2025

No.633



特攻平和祈念祭（関連記事 P5）

光回線 村長 大山 辰夫

地球の隅々から宇宙空間まで張り巡らされた光回線によって情報社会が急速に進み、私たちの島でも居ながらにして国内外の豊富な情報資料を入手できる便利な時代になっています。光回線の普及は、条件不利地域である外海離島で暮らす村民の日常生活においても必要不可欠なツールであり、防災でもライフラインの役割を担っています。

村は平成二十一年からこの光回線事業を重要事業と位置づけ、国の補助事業を活用して県内唯一の公設公営方式で多額の財源と起債を使って整備し、維持管理を続けてきました。しかしながら、事業開始から十数年経過し機器の更新時期になったことから、令和三年以降再び国の事業十六億一二〇〇万円を活用して公設民営方式で整備し現在に至っています。

今後も村が関わり維持管理を継続するには多額の財源を必要とすることから、国の方針である民間主導での運営を強く要望していきたいと考えています。現在も海底ケーブル民間譲渡の件で課題を抱えています。が、ねばり強く国と交渉し恒久的に村民が利便性を享受できる環境整備に取り組んでまいります。

～令和6年度～
いじめ根絶標語

○三島大里学園8年 鈴木 七生
○三島片泊学園8年 濱田 万優香

「大丈夫？」言葉でつなぐ 笑顔のバトン
あの時言ったあの言葉 後悔しても 取り消せない



ふるさと納税便り

◎ふるさと納税とは

ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）とは、自分が生まれ育った「ふるさと」や、これまで深いかわりのある地域に、何らかの形で貢献あるいは応援したいという皆さまの思いを寄附金というカタチで実現できる制度です。

三島村のふるさと納税では、三島村を応援したい皆さまの思いを5つの施策からお選びいただき、三島村の発展へつなげていきます。

また、三島村へふるさと納税していただいた三島村外在住の方への感謝の気持ちをこめて、三島村の特産品・民宿宿泊券に加え、鹿児島県産の黒毛和牛など合計95品をお礼の品として登録しております。

三島村で生まれ育った皆さま、また三島村にご縁のある皆さま、三島村を応援したい皆さま、「ふるさと納税制度」を活用し、三島村の村づくりを支援してください。

◎選べる使い道（2024年ふるさと納税 寄附金内訳）

1. 産業振興、元気な地域づくり、教育文化の村づくり等に関する事業	170件	4,679,000円
2. ふるさとの自然、環境保全等に関する事業	79件	2,079,000円
3. 高齢者支援等に関する事業	30件	857,000円
4. 観光振興等に関する事業	21件	1,038,000円
5. その他上記に類似する事業	47件	1,495,000円

※寄附金は、上記の事業を推進する資金として活用しております。

◎ふるさと納税寄付金の件数・金額等の推移

・2018年	139件	3,047,000円	・2022年	289件	10,249,240円
・2019年	197件	7,836,000円	・2023年	306件	12,087,000円
・2020年	389件	17,719,000円	・2024年	347件	10,148,000円
・2021年	366件	17,442,000円			

◎三島村ふるさと納税にかかる返礼品事業者の募集

さらなる三島村の「魅力発信」「地元特産品のPR」を進めるために、ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）に対する返礼品を提供・登録にご協力いただける島内事業者様を募集しています。

ご要望があれば随時検討、追加いたしますので、お気軽にお問合せください。

※詳しくは、総務課までお問合せください。

45年間ありがとうございました！ カーネーション贈呈式

田知行さんの長年の功績を称え、村長より表彰状が贈呈されました！



5月10日（土）、今年も田知行義久さんより、花屋のない三島村の子どもたちに「母の日」のカーネーションをいただきました。今年でなんと45回目。子供たちは、心のこもったカーネーションをいつも支えてくれているお母さんや里親さん、地域の方々へプレゼントしました。45年にも渡った田知行さんのこの活動は、高齢などを理由に今年で一区切りとなりました。

田知行さん、本当に今まで三島村のためにありがとうございました。



竹島



硫黄島



大里



片泊

令和7年度特定診療科（眼科・耳鼻科）について 7月14日（月）～16日（水） 特別便にて実施いたします。

7月14日（月） 13：15～14：30 竹 島：あいあい会館2階
7月15日（火） 10：00～11：30 硫黄島：開発センター1階
7月15日（火） 15：15～16：45 大 里：ふるさとセンター2階
7月16日（水） 8：00～9：00 片 泊：ふれあいセンター1階

学校検診を上記時間以外で行います。

眼科医、耳鼻咽喉科医が来られますので、症状等気になる方はぜひ受診されてください。

今年度は上記日程にて更生相談所による身体障害者巡回相談も実施いたします。

主には補聴器の相談を受け付けますので、**相談をご希望の方は7月1日（火）までに役場までご連絡ください。**

問い合わせ 役場 民生課



みしま焼酎 無垢の蔵だより



～大里老人会の皆様とサツマイモの植え付けをしました～

焼酎の原料となるサツマイモの植え付けを大里老人会の皆様と行いました。

第1回目は5月1日。早朝から強い雨が降り、天候が不安定な中1,000本の苗を植え付けることができました。天気にかき消される格好となってしまいましたが、老人会の皆様は1本1本丁寧に植え付けてくださいました。

第2回目は5月15日。朝は曇りでしたが、次第に日差しも強まり野鳥の音が鳴り響く初夏の大里らしい日に1,500本の苗を植え付けました。時間いっぱい草取りまでしていただき、汗のにじむ作業日和となりました。

秋に良いサツマイモが収穫できるように毎日の畑の管理を頑張りたいと思います。





万博国際交流プログラム ギニア渡航報告

石油などの天然資源に乏しいギニアは、独立当初から伝統音楽や文化が国の資源であり、国策としてその保護に力を入れてきました。そのため国がバレエ団を運営し、国外に派遣するなどしています。コナクリではこのバレエスタイルと呼ばれる、ダンスや演劇をメインとした舞台構成が主流となっています。

【文化センターでの舞台の様子】

ギニアで最も大きく、近代的な設備の整った市民文化センター。音楽はもちろん、映画の上映や料理、絵画、服飾、大道芸など様々な文化イベントが開催されています。



【ジョリバ国立舞蹈団の練習の様子】

かつてママディさんも所属したバレエ団。外国公演を控え熱が入っていました。



【地域の公民館での練習の様子】

市民レベルでも様々な伝統音楽・行事が大切にされていて、市内のいたるところで、公民館のような施設を使ってジャンベやダンスの練習が行われています。



ジャンベ留学生

令和7年度のジャンベ留学生5名が活動を開始しました。10月下旬まで、ジャンベと島の暮らしを学びながら地域の皆さんと交流します。また、地域のお手伝いができるアルバイト情報がありましたら積極的にお願いします。



ジオだより ◆かず先生のサイエンスショー◆

三島村・鬼界カルデラジオパークは、今年で認定から10年を迎えます。これまで続けてこられたのは、島の皆様のご支援のおかげです。心から感謝申し上げます。今回は10周年記念行事として、「かず先生のサイエンスショー」を5/13～5/15に行いました。そのステージでは、科学の原理が実験を交えてわかりやすく楽しく解説されていて、笑いや驚きの声が起こっていました。



「ベルヌーイの定理って？」



←大人気の巨大空気砲



↑津波実験 波と津波の違い



今回のサイエンスショーで、「科学はわからなくても楽しい！わかるともっと楽しい！」ということを感じてもらえていたら、うれしいです。

令和7年度特攻平和祈念祭

5月10日、黒島において今年で21回目にあたる特攻平和祈念祭が開催されました。当日は、ご遺族や関係者含め約100人余りが参列。大里港入港前には、柴田機・佐野機・安部機の不時着地点付近で船上慰霊祭も行われました。職員による説明の後、不時着して亡くなられた方々に哀悼の意を込め、参加者全員で船の汽笛に合わせて黙とうを行いました。その後、黒島平和公園で行われた慰霊祭では、平和観音像の前で、野いちご奉納や玉串奉奠などの儀式が厳かに執り行われました。



慰霊祭終了後、大里ふるさとセンターで、「はなむけの宴」が行われました。今年は戦後80年の節目ということで、南九州市副市長をはじめ来賓の方々がお来島され、ご挨拶いただきました。また、中央大学生が制作した太平洋戦争末期の黒島を舞台としたドキュメンタリー作品を上映しました。上映後、制作者である中央大学4年の田畑美徳さんが作品に込めた思いを話されました。そして、参加者全員で日高政行さんの演奏に合わせて「のぼるチンダイさん」を踊り、片泊地区長の万歳三唱で締めくくりました。

NEW FACE

フェリーみしま
一等航海士
洲戸 久志

5月よりフェリーみしまに乗船させて頂いています。
一日も早く慣れて、貢献できるよう努力してまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



企業版ふるさと納税のお知らせ



企業版ふるさと納税は自治体の地方創生に関わる事業に対して企業が寄附を行い、税額控除を受けられる制度です。三島村でも令和5年度より企業版ふるさと納税を募集しています。

令和6年度に寄付をいただいた企業



・ 吉村ホールディングス株式会社

企業の皆様、応援ありがとうございます！

※企業版ふるさと納税へのお問い合わせは役場総務課まで。



黄色い旗の活用や見守りにご協力をお願いします

令和6年度から高齢者の見守りを目的とした黄色い旗の配布が再始動し、約1年が経ちました。

この取組は、旗の出し入れを見て地区全体で高齢者の安否や体調を気にかけるきっかけ作りにつながるものです。

玄関先へ朝掲げ、夜に取り込む。日中、軒先に黄色い旗が見えると「今日も元気なんだ」と安心します。日中に旗が出ていない、夜に出したままだと、体調が悪くないか倒れていないかを気にかける目印になります。時には、旗の出し入れを忘れることもあると思いますが、旗の活用にぜひご協力をお願いいたします。

地区のみんなで気にかけて、声をかけあう。見守りについてもよろしく願いいたします。



口腔健診（お口元気歯ッピー健診）

高齢期になると、飲み込みの機能が低下し、窒息や肺炎の原因となります。後期高齢者広域連合の実施する口腔健診（お口元気歯ッピー健診）は、歯周病や義歯の検査に加え、飲み込みの機能の診査・指導を行い、口腔機能の低下を未然に防ぐとても有効な健診です。対象者には、6月1日以降に到着するように受診券（オレンジ封筒）をお送りします。

あらかじめ県内の歯科医療機関へ問い合わせ、予約の上、ご受診ください。



【健診期間】

令和7年6月1日（日）～令和8年1月31日（土）

【対象者】

- ・今年度76歳のお誕生日を迎える被保険者（昭和24年4月1日～昭和25年3月31日生）
- ・今年度78歳のお誕生日を迎える被保険者（昭和22年4月1日～昭和23年3月31日生）
- ・今年度80歳のお誕生日を迎える被保険者（昭和20年4月1日～昭和21年3月31日生）

【健診料】

無料

【お問い合わせ先】

鹿児島県後期高齢者医療広域連合 099-206-1329



島民の皆さんへ 各地区のセンターは宿泊施設ではありません！

観光客の方から役場へ「役場に連絡すればセンターに泊まると聞いた。センターに泊まらせてほしい」等の問い合わせが度々ありますが、島内の各センターは**宿泊施設ではありません**ので、原則宿泊はできません。民宿満員時に島内行事やイベント、公共工事などでやむを得ず島内で宿泊が必要になった場合のみ特別に許可しておりますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。また、災害時は避難所として開放していますが、平時は避難施設ではありませんので、村の許可なく、観光客などを宿泊させるのもご遠慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。

三島村役場 総務課 庁舎及び公共施設等管理係

三島村滞在費用助成事業について

三島村では、村民の皆さまが物資の購入や医療機関の受診などで鹿児島市内のホテル等に滞在される場合の宿泊費の一部を助成しています。助成を希望される方は、以下の点に注意して申請してください。

助成対象者

三島村に住所を定め現に居住している方。

利用できない方

- ・ 村の税金、貸付金、使用料などに滞納がある方。
- ・ 村や関係団体から出張旅費が支給されている方。
- ・ 中長期的に就業するために滞在する方。

助成金の額

大人（中学生以上）利用料金の2分の1以内。ただし、1泊当たり1,400円が上限。
小人（小学生以下）利用料金から700円を差し引いた額。ただし、1泊当たり4,200円が上限。

対象施設

鹿児島市内の宿泊施設

申請書の受け取りと提出

- ・ 申請書類は各出張所及び三島村役場総務課にあります。提出は各出張所まで。
- ・ お子様の場合、申請者は保護者、宿泊利用券はお子様も記入してください。
（助成金は保護者の口座にお振込みします。）

※申請の際、特に注意していただきたいこと

●宿泊利用券

- ・ 無人チェックイン方式の場合は、受付印欄に「無人」と記入してください。
- ・ 申請する利用日に○を記入してください。

●領収書

- ・ あて名は宿泊利用券の利用者名と同一にしてください。
- ・ 利用日が記載されているかご確認ください。
- ・ 原本を提出してください。

●その他

- ・ 関係書類の不備や記入漏れがあった場合、確認に時間がかかりお支払いが遅れる場合がありますので提出前に確認をお願いします。

お問い合わせ：三島村役場総務課

令和7年6月・7月
みしま出入港・巡回診療日程

※出入便（日帰片道）：鹿児島港9：30発→各港経由→鹿児島港
19：50着予定。
※認可申請中の場合、出入港に変更があります。条件により、出
港の場合があります。詳しくは、HPをご覧ください。

貨物・自動車航送等のご予約・お問合せ
三島村役場 船舶課
☎099-813-7751
〒892-0814 鹿児島市本港新町6番地
（みしま旅客待合所・南埠頭3号上屋）

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30												
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月												
みしま 出入港	入		出		入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入													
	←特別便→																																									
巡回診療 日 程	硫黄島						竹島	硫黄島												片泊	大里	泊						硫黄島						片泊	大里	泊						竹島
	※6月の担当医は 里園 秀之 医師です。また船便により、日程が変更する場合がありますのでご了承ください。																																									
来 月 船 便 予 定																																										
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木											
みしま 出入港	出入	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入	出		入	出	入	出入		出入		出	入	出入	出	入		出入	出	入											
	←特定診療科便→																																									

世界一大きいみかんは晩白柚 だそうぞす。
※作者調べ 参考 2023年11月ジオパークカンダ

黒島みかん

種が大きいので、多い（成樹）

三島村試によると
海岸に漂着した
桐箱に入っていた種を
植えると、みかんがたまたま
こみかんの木は大正中期に
枯れてしまったようです。

黒島みかんの
起源については、
この他にも諸説あり、
明確な根拠のある説は
ないようです。

早く収穫
しなければ、
すぐになくなってしまうぞす。

黒島みかんは
人にも鳥にも人気。

三島村ホームページ

村ホームページを
ご覧いただけます。

三島村 検索

人 口 / 356人 (+28)
男性 / 185人 (+15)
女性 / 171人 (+13)
世帯数 / 202世帯 (+14)
(令和7年5月1日現在)

広報みしま第633号 6月1日発行
編集 三島村役場広報係
〒892-0821
鹿児島市名山町12番18号
☎099-222-3141

5月13日の子牛せり市成績

本村は、去勢10頭、めす7頭の計17頭を出荷しました。
総売上は838万4千円（税抜）、登記牛の平均価格は49万3千
円でした。

	去 勢	め す
平均価格	56万7千円	38万6千円
前 回 比	2万円安	10万2千円安
最高価格	74万6千円	53万3千円
出 荷 者	竹島 日高 賢二	硫黄島 みしま農産(有)
血 統	白清誉一隆之國一喜亀忠	安亀忠一金吉幸一隆之國
去勢・めす 最高価格 写真		

次回のせり市は6月13日(金)です。